

アドバイザー研究会 自主研活動報告

日時 2025 年 9 月 20 日 16:00～17:00
場所 福岡市 NPO・ボランティア交流センター あすみん セミナールーム B
発表者 鈴木亜希子さん
内容 NACS 講師派遣講座の報告会ならびに意見交換。
模擬授業形式で講座内容を簡略化して紹介し、学生の反応や講座実施の感想も共有。詳細は以下の通り

1 派遣講座の概要

- ・内容：NACS 教材「Let's エンジョイ エシカルライフ」を活用した授業実践事例紹介
- ・対象：福岡教育大学中学校教員養成課程で家庭科教師を目指す 3・4 年生
- ・目的：①学校教育に対する NACS の取り組みを紹介
②将来、教員として講師派遣を依頼する際の参考情報を提供
③外部との連携を見据えた視点の醸成

2 派遣講座の特徴と工夫

- ・NACS の教材に加え、鈴木さん独自のスライド（情報収集のための情報源紹介など）を盛り込んだパワーポイントを使用
- ・「知る」だけでなく「行動に移す」ことを重視した構成で、鈴木さんの問題意識が反映されていた

3 意見交換の内容

- ・メンバーからは「改めて学び直す機会になった」「過去の学びが整理された」との声
 - ・エシカル消費のジレンマ（例：フェアトレード商品を通販で買うことの是非）について議論
 - ・鈴木さんからは「何も進まないことが一番望ましくない。まずは自分が大事に思うことから始めることが重要」との提案。
- 併せて、教材の活用により「知る」力を育てるきっかけは作ることができる一方、「考える」力や「行動する」力へつなげるには何らかの工夫が必要だという課題認識も共有。



4 派遣講座終了の動き（共有）

- ・依頼元である福岡教育大学・奥谷めぐみ先生より、制作中の「エシカル消費に関する冊子」について意見提供の依頼あり。10 月に奥谷先生をお迎えし、冊子の説明および意見交換の場をアドバイザー研究会にて設けることとした。

- ・ 事前に、冊子の情報の中から、「良いこと」とその影響（ひき肉の容器包装について）をもとに、日常の消費行動について意見交換

5 まとめ

日常の消費行動を改めて見直すきっかけとなる
有意義な報告会でした。

鈴木さんの丁寧な報告と問題提起により、
参加者それぞれが自分の行動を考える時間となりました。



（報告者 嶋田敦子）